

## 道内の配備体制は？

ドクターヘリは、これまで道央圏に1機配備され100km圏内で運航されていましたが、平成21年度から旭川を中心とする道北圏と、釧路を中心とする道東圏にも配備されることになりました。運航範囲は、道北圏の55市町村です。（一部道東圏を含みます。）

## いつから運航するの？

旭川赤十字病院が事業主体となり、平成21年10月初旬から運航開始の予定です。

運行にかかる経費は全額、道と国の負担ですが、ヘリの格納庫整備費用の一部を関係市町村で負担することから、羽幌町は278,000円を負担する予定です。

## 運航体制や飛行時間は？

飛行時速は平均時速200km、100kmを約30分で飛びます。無給油で往復280km(片道140km)の飛行が可能です。

羽幌町へは、旭川から約30分程度で到着し、無給油約1時間で往復が可能となります。

出動要請から5分以内に旭川赤十字病院屋上のヘリポートを出発し、患者の様態により、旭川の大きな医療機関へ搬送します。

運航は365日、土日、祝日に関係なく可能です。運行時間は8時30分～17時ですが、日没までの運航のため、季節により時間が若干変動します。また、悪天候で視界不良の場合には出動できません。

## 出動要請はどうするの？

出動要請は基本的には消防機関からの要請によります。町民から直接要請することはできません。

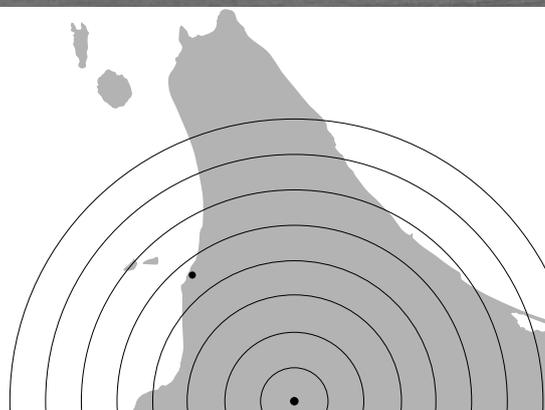
☎ お問い合わせ 福祉課保健係 ☎ 0164-62-6020

## 道北圏でも いよいよ運航がスタートします

# ドクターヘリ

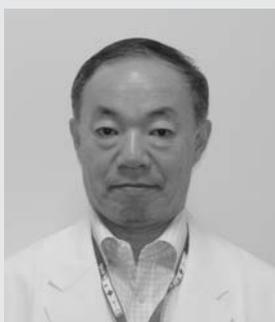


救命救急処置を必要とする患者が発生した現場に、救急専門の医師、看護師を迅速に到着させ、速やかに初期医療を開始し、医療機関へ搬送する患者輸送専門のヘリコプター「ドクターヘリ」が道北圏でもいよいよ運航開始の予定です。



## 新しい焼尻診療所長 をご紹介します

現在の焼尻診療所所長の貞本晃一先生の後任として、10月1日から勤務の予定です。専門は内科ですが、大学病院で感染症や疫学の専門家として働いてきた知識や経験を元に住民の健康を予防的な面から支えていきたいと抱負を述べておられます。



ながわ としまさ  
**中川 俊正** さん  
昭和26年10月9日生(57歳)

昭和53年 福岡大学医学部卒業  
昭和59年 大阪大学医学部博士  
課程修了後、アメリカとフランスでウイルス学の学術研究活動  
平成3年 大阪医科大学病態検査学助手  
平成8年 大阪医科大学病態検査学助教授  
平成16年 大阪医科大学感染対策室室長  
平成21年 8月道職員採用、8月1日より9月30日まで道立羽幌病院で外科の臨床研修中